

[症例]

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用				
	性・ 年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置				
1	女 0歳	切迫早産 (なし)	19.2g 3日間 ↓ 16.8～28.8g 2日間 ↓ 21.6g 14日間 ↓ 19.2～24.0g 9日間 ↓ 19.2～28.8g 9日間	頭蓋癆, くる病, 高Mg血症 投与62日前 投与開始日 投与37日目 (投与終了日) 終了2日後 (出生日) 終了6日後 終了14日後 終了15日後 終了33日後 終了54日後 終了112日後 終了168日後	在胎25週1日, 早朝より腹痛あり。切迫早産のため入院。 リトドリン塩酸塩, ピペラシリンナトリウム投与。 入院中, 胃痛, 嘔吐あり。 子宮緊満あり。本剤投与開始。 本剤投与終了。 帝王切開にて出生。体重1,896g。出生時より頭蓋骨に広範囲 の頭蓋癆あり。くる病, 高Mg血症を併発。 全身x-p: 上腕骨遠位端, 左右の橈骨, 尺骨遠位端にcupping あり。予備石灰化層が不明瞭。 頭部CT: 骨皮質が薄く, 抜けた様に見える。 アルファカルシドール 0.05μg/kg/day 内服開始。 上肢x-p: 骨端のcupping消失。くる病は回復。 頭部MRI: 頭蓋癆は残存。 触診で矢状縫合は硬化。 触診で矢状縫合離解なし。大泉門は1cm×1cm。頭蓋癆は 回復。			
臨床検査値								
		終了 2日後	終了 5日後	終了 6日後	終了 11日後	終了 17日後	終了 25日後	終了 33日後
血清Mg (mg/dL)		3.8	3.8	—	—	—	—	—
血清Ca (mg/dL)		8.3	8.4	—	10.1	10.1	10.2	10.2
25(OH)VitD (ng/dL)		—	—	8	—	—	—	—
intact PTH (pg/mL)		—	—	245	—	—	—	—
ALP (IU/L)		1900	1884	—	2818	1978	1412	1666
併用薬: リトドリン塩酸塩, ピペラシリンナトリウム, リン酸チアミンジスルフィド・B6・B12, アスコルビン酸, ファモチジン, 含糖酸化鉄, フロモキシセフナトリウム								